

事業概要：木育を核とした来訪・滞在・消費の好循環を生み出す地域経済活性化事業

申請者	愛知県大府市				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	999,161千円 (994,941千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業
目的・効果	<p>・本市の「子育てしやすい」という都市ブランドを観光・交流施策に戦略的に活用し、市外・県外の子育て世帯が明確な目的をもって訪れる新たなまちの魅力を創出し、回遊性・滞在性を高めることで、来訪・滞在・消費の持続的な好循環を形成する。</p> <p>・長野県木曽町・王滝村との交流を契機に推進している「木育」を取組を基盤に子育て支援、観光・産業振興、環境配慮（脱炭素）、地方創生人材育成等の政策分野を連携させ、来訪者数や滞在時間、消費額を拡大し、地域経済の活性化を図る。</p>					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 長野県木曽町・王滝村の木材を活用し、「おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）」を整備する。中部建築賞を受賞した旧デイサービスセンターの建築ストックを再生させることで、新規投資を抑制しつつ、まちの記憶と価値を継承する持続可能な施設とする。 親子が木のぬくもりを五感で感じる木育の機会を創出し、さらに、市外・県外の子育て世帯が市内の都市公園、観光施設、農業観光地、飲食店等を回遊する観光ルートを形成するなど、大府市観光協会等と連携し、滞在時間の延長と観光消費の拡大を図る。</p> <p>【ソフト事業】 ・おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）開館準備事業（委託料）10,850千円 ・おもちゃ学芸員等人材育成事業（委託料）2,500千円 ・観光プロモーション、ブランド形成事業（委託料等）675千円</p> <p>【拠点整備事業】 ・おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）及び関連施設整備事業 980,916千円</p>				 <p>おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）イメージ</p>	
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①観光入込客数（+130,000人） ②おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）関連の消費額（+60,000千円） ③地域ブランド調査における認知度の点数（+6点） ④人口の転入超過数（+1,200人）</p>				URL <small>※交付金の具体的な使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.city.obu.aichi.jp/shisei/shingikai/shingikai_giji/1002647/1002648/1037292.html <small>※ 具体的な使途・実施体制は、調整中</small>